



情報連携ワーキングメンバーで MCSを使ってみました！



- ・はじめの人も
 - ・ずっと使っていた人も
- ・情報共有のみの人も
 - ・患者支援で利用している人も・・・

ワーキングのお知らせや、会議結果の共有、研修のお誘いなども、全てMCSでやってみました

MCSを使ってここが良かった！

- ・ライン感覚で使いやすい
- ・招待メールを受けたら、あとは簡単に登録できた
- ・手軽に、気軽に、情報共有ができる
- ・職場のパソコンにアプリは入れられないけど、
個人のスマホで登録し、結果便利に活用している。
- ・災害時に役立つと思った。
- ・メールで受信連絡が来るので、確認しやすい
- ・簡単に会議や研修案内が送れた。
- ・研修案内が個人に届き、そのまま申し込めるのは
助かる

『患者支援』 を利用

MCSを使ってここが良かった！

- ・多職種で一度にタイムリーな情報が共有できる
- ・それぞれの職種の専門的な見解を聞くことができ、自分の支援に活かせる
- ・診療中の医師に気兼ねなく連絡できる
- ・医療とのハードルが下がった
- ・時間を気にせず、メッセージが送れる、受けられる
- ・写真や動画により、状況や状態が伝わりやすい
- ・リアクションボタンにより、
情報が伝わっている「安心感」
- ・参加する職種が増えると、めちゃくちゃパワーアップ

MCSを使ってここが良かった！

- ・終末期などで途中で**本人と関わりが少なくなる職種**も、最後まで関われる、支援に参加できる
- ・患者さんが亡くなった後も、ねぎらいや感想などを語り合うことで、「**デスカンファレンス**」や**支援者のグリーフケア**なる。
- ・遠方の支援者がいる時など、**距離がある時に威力**を発揮する
- ・**違う目でも情報が見られる**ので、電話よりも言葉のニュアンス間違いが少ない
- ・情報内容やタイムラインを**あとで見直せる**